

63 くしいしやま 櫛石山 (764m) ~ 64 ますがだけ 摩須賀岳 (1012m)

地域 白神山地

2008年7月19日~21日

- [ルート] 奥赤石林道⇄櫛石山⇄赤石川⇄ノロの沢⇄摩須賀岳
- [参加者名] CL S.NARITA 他5名
- [コースタイム] (19日)フェリー駐車場4:10→暗門アクアビレッジ6:30→
奥赤石林道ゲート駐車場7:35→赤石川堰堤ゲート8:57~9:10→廃道分岐
9:55~10:24→櫛石山登山口11:19~11:47→櫛石山取付地点12:17→
櫛石山山頂12:43~12:50→櫛石山取付地点13:03~13:15→
保護地域標識13:31→見晴台620m13:46~13:56→クマゲラの森水場
14:15~15:00→赤石川本流15:32→二股テン場跡15:42→
ヤナダキ沢出合16:43→クラ沢出合16:47→幕営地17:00
(20日)起床4:00出発6:00→アブラッコの沢6:35→ノロの沢出合
6:59~7:08→F1 7:20→F2 7:29→F3、F4 8:02→F5 8:37→F6 8:42→
休憩8:50~9:05→二股左へ9:13→二股右へ(左はノロの沢の沼へ)9:34→
沢源頭スラブ(尾根取付地点)10:09~10:27→摩須賀岳手前ピーク
11:45~12:21→※摩須賀岳山頂12:57~13:05→
※摩須賀岳手前ピーク13:45~13:56→沢源頭 尾根取付地点
14:50~15:09→休憩15:22~15:27→休憩16:30~16:35→赤石川本流
17:10→幕営地18:08
(21日)起床4:30出発6:20→ヤナダキ沢出合6:46→休憩7:33~7:48→
二股 休憩8:00~8:23→クマゲラの森への沢出合8:32→クマゲラの森水場
9:10~9:49→尾根の上 休憩10:01~10:16→保護地域標識11:03→
櫛石山取り付き地点11:16~11:33→櫛石山登山口12:09→水場12:18→
廃道分岐13:19→赤石川堰堤ゲート14:31→赤石林道ゲート駐車場15:36

[山行記録]

朝の4時、フェリー駐車場に集合。N.Yさん、S.Nさんの車2台に分乗し出発。途中コンビニで買出し、西目屋でトイレタイム。元会員の S.I さんに会う。大川から赤石川に抜けるという。暗門アクアビレッジで長いトイレタイム。この先は砂利道となり奥赤石林道ゲートに到着。

ゲート前には2台駐車。道路を挟んだ向かいの空き地に車を止め、身支度を整え7時35分出発。長い林道歩きの始まりだ。途中、電力会社の車が2台追い越していく。8時57分赤石堰堤ゲート前

で1回目の休憩、荷物が重い。地図上の林道が廃道になっている地点で2回目の休憩。単独のパトロールの車がやってきて少し話をする。林道を歩いていると2台目のパトロールのワゴン車がやってきて、スピードも落とさず追い越していった。車には女性を含む4人ほどが乗っていた。11時19分櫛石山登山口に到着、ゲートから3時間44分疲れる。ここで昼食を摂り、11時47分櫛石山へ出発。登山道は櫛石山を巻いていて櫛石山山頂への道は無い。30分で櫛石山の先のピークで休憩。途中踏み跡があるはずだが見つけられなかった。ここから空身で尾根筋に藪コギ



で櫛石山へ向かう。

途中から踏み跡あり。25分ほどで山頂到着、三角点を確認。取り付き点へ戻りくまげらの森へ向かう。途中、保護地域標識があり、ここからが核心地域。くまげらの森の美味しい水を飲み一息ついて沢装備を身につけ、赤石川へ向かって小沢を下る。15時32分赤石川へ出る。ここまでは計画通り。二股のテント場を過ぎてノロの沢へ向かうが、意外と時間が掛かりクラ沢を過ぎたところで幕営予定時間の17時となった。一段高くなったところに幕営できそうな場所を見つけここで幕営。焚き火を囲んでの飲みは沢の楽しみだ。

2日目の朝は4時起床、今日も天気は良い。今日の行動は予定より2時間多くなるので、摩須賀岳の山頂まで辿り着けるか不安。6時出発、ノロの沢出合に1時間ほどで到着。ノロの沢に入るとすぐにF1、F2と滝が出てくる。F3は何かS.Nさんが最初に登り、S.Hさん、N.Yさんが続く。S.Nさんがザイルを出しE.Tさんを引き抜く。K.Tさんは右岸を高巻く(帰りはこのコースを降る)。沢が分かれば水量からは判断で



きず左股へ進むがどうも違うようなので右股へ戻る(こちらが正解)。F4、F5を通過し沢の分れを右股へ(左股はノロの沢の沼へ向かう)沢の源頭はスラブ岩の行き止まり。ここから登山靴に履き替え右側の尾根へ取り付くが、急な藪こぎ。尾根に出るとそれほど濃くない笹ヤブで、踏み跡が判るところもある。尾根を進み摩須賀岳山頂手前のピークへ11時45分到着。林の間から急な摩須賀岳の斜面が見える。山頂まではどう見ても2時間くらいは掛かりそうだ。時間的に山頂までは無理なので、ここから引返そうかとの話になったが、時間切れになったらビバーク覚悟で行きたいということになり、S.Nさん、K.Tさんが空身で山頂へ向かい4人は残る事になった。待っている間、N.Yさんは帰り道の笹の刈払いをし、後の3人はゆっくり休憩。山頂組はピークを12時21分に出発し山頂に12

時57分到着、三角点を確認し13時05分に山頂を後にし、13時45分、4人が待っているピークへ戻ってきた。思った以上に早く帰ってきたので明るい内には幕営地に戻れそうだ。慎重に登りで付けた赤布を探しながら沢源頭へ戻る。割と早くノロの沢を下り、赤石川本流へ17時10分に抜け、幕営地到着18時8分。途中、一人でテントを張っている、元会員のT.Nさんの息子さんと会う。幕営地にはS.Iさんのメモもあった。幕営地到着が予定より1時間遅くなったので、夕食は暗い中での食事となった。

3日目、今日は帰るだけなので起床も出発も少し遅くなった。赤石川は朝靄がかかり幻想的で清々しい気持ちになる。二股ではあまりに気持ちが良いので長い休憩をとる。くまげらの森へ抜け沢の遊行



は終了。登山靴に履き替え櫛石山登山口の林道へ11時50分到着。ここから長い林道歩きが始まる。この林道はゆるい登り下りがあり、足も肩も痛い。15時36分やっと林道ゲートに到着。いい山行だったと思ったのもつかの間、N.Yさんの車のドアが開いていて、グローブボックスが壊されている。車上荒しにやられた。結局、N.YさんとE.Tさんのサイフが盗られた。西目屋の派出所に被害届けを出し、青森到着は大分遅くなった。

報告 H.NAKAMURA